

法華宗信報

導～しるべ～

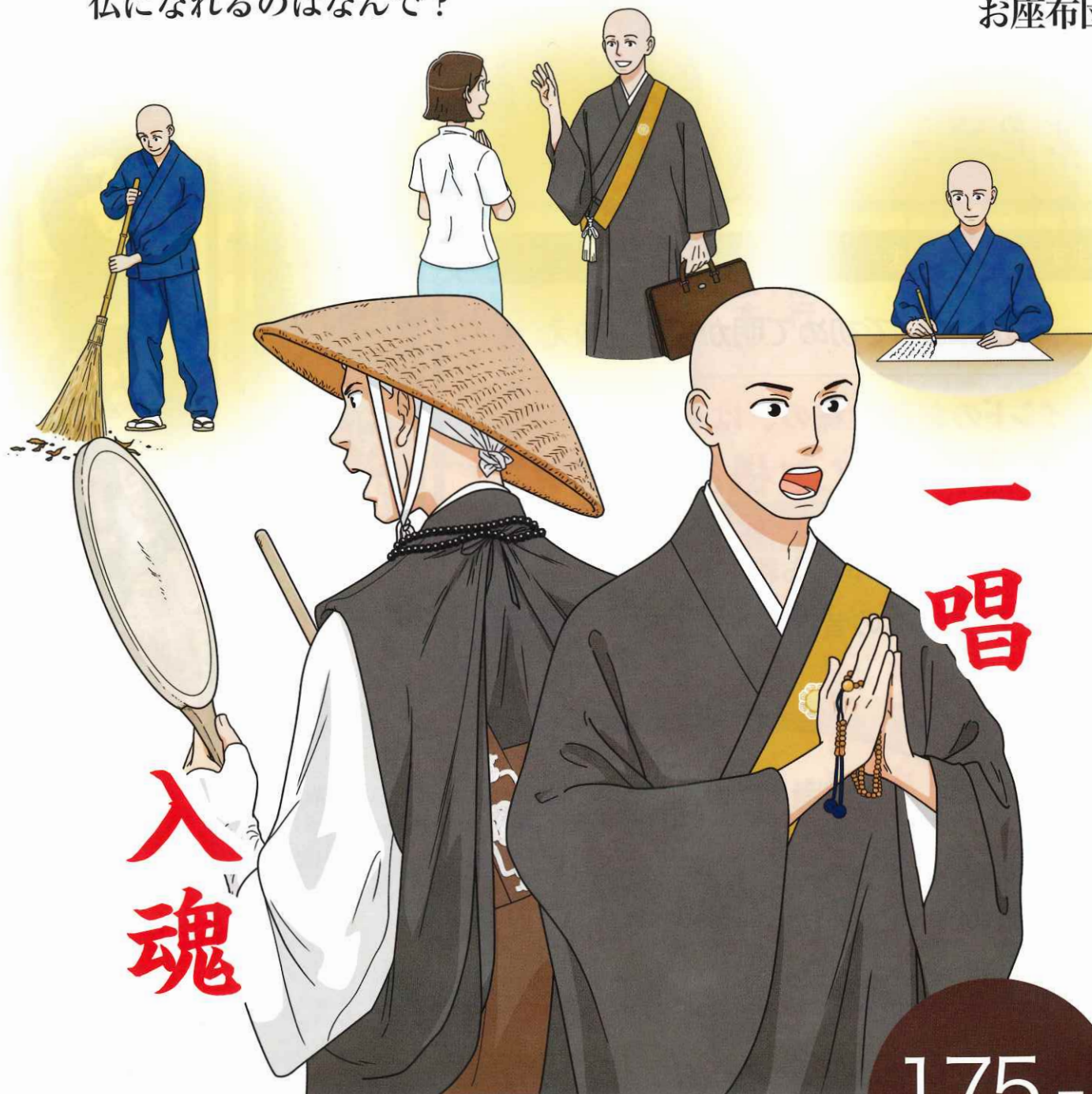
ギモン? しつもん! そうなんだ!! 法華宗 Vol.3

Q: 私たちが「南無妙法蓮華經」を唱えて
仏になれるのはなんで?

クイズ! 編集長からの挑戦!!

いまさら聞けない まめ知識!

ざぶとん
お座布団



日蓮大聖人のお手紙に学ぶ供養の意義

鬼滅の刃と仏教 貳

175号

令和6年10月1日

発行: 法華宗宗務院

しゅもん!

ギモン?

さうなんだ!!

法華宗

Vol.3

Q

私たちが「南無妙法蓮華經」を
唱えて仏になれるのはなんで?

前号では、「南無妙法蓮華經」を信じて
お唱えすれば私たちも仏になれることを
説明しました。

今回の質問ではまず、「お釈迦様が本当
はいつ仏になられたのか」を明らかにして
おく必要があります。

インドで生まれたお釈迦様は最後に真
実を明かす教えとして『法華經』を説かれ
ました。その『法華經』には、実は久遠とい
うはるか昔にお釈迦様が仏になられたこ
とが説かれているのです。

つまり、「久遠のお釈迦様」が一番始めに
仏になられたと考えることがポイントです。

まず、法華經では…

『法華經』で初めて明かされた教え

インドのお釈迦様の、はるか昔にいた
久遠のお釈迦様という存在

インドのお釈迦様は
実は久遠の昔に仏になっていた!

久遠のお釈迦様

遙か昔、最初に
悟った存在が

どっちも同じ
お釈迦様なんだ!

私たちを仏にするために
何度もこの世に出現して

インドのお釈迦様

再び、私たちの
知るインドに
出現された



さらに、法華經に…

『法華經』如来寿量品第十六より

我本行菩薩道

(我本、菩薩の道を行ぜしとき)

『法華經』にはお釈迦様が久遠の昔に修行して仏になられたことが説かれています。

法華宗では、お釈迦様が久遠という過去世には私たちと同じ一人の悩み迷える人であつて、実際に修行をして仏になられたと考えています。

日蓮大聖人は、そのときの修行こそが「南無妙法蓮華經」をお唱えすることであり(菩薩の道)、現代の私たちも同じ「南無妙法蓮華經」を聞いてお唱えすることによつて仏になることができる、ということを示されたのです。

お釈迦様も、久遠の昔に

「南無妙法蓮華經」をお唱えしていたんだよ！

A

久遠の遙か昔、お釈迦様が私たちと同じ悩み迷える人だった頃の修行と同じ「南無妙法蓮華經」なので、私たちも仏になれるのです。

そして、日蓮大聖人は…

『如来滅後五五百歳始観心本尊抄』より

仏大慈悲を起こし五字の内に
此の珠を裹み末代幼稚の頸に
懸さしめたもう。

※此の珠は仏になるための根本の種子

お釈迦様はご自身に

会えない私たちのために

「南無妙法蓮華經」を

残されたと

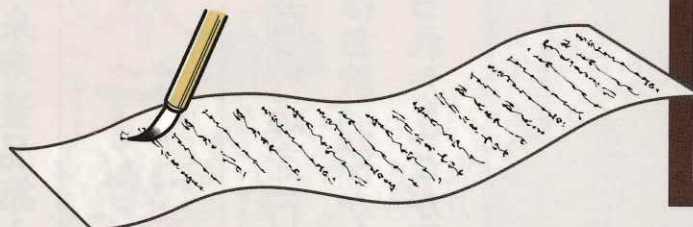
日蓮大聖人は

述べられています。

お釈迦様って
すごいなー

どうして何回も
繰り返しご供養するの？

日蓮大聖人の お手紙に学ぶ 供養の意義



日蓮大聖人が御信者様にあてたお手紙には、
私たちが日々行なっている供養が
「なぜ大切か」心構えが書かれています。
そこで、いくつかのお手紙を紹介します。



日蓮大聖人、
ありがとうございます

大切な人に会いに行く

手を合わせて供養することは、遠くに離れ
ている大切な人に会いに行くようなものです。
生前には、離れて住んでいても年に一度は会
いに行くように、繰り返しご供養するのです。
しかし、亡くなってから三回忌くらいまでは
人目を気にして形だけの訪問をするものの、そ
の後は全く音沙汰がない人もおられます。亡く
なられた方々は、どんなに寂しく思っているこ
とでしょう。

是非、亡くなった人を思い手を合わせてくだ
さい。孝養の心がある人は、ぜひ法華経・お題目
をお唱えすることをお勧めします。

お題目を恩返しに贈る

両親・特に母親から受けた恩は計り知れませんが、みごもつてから、九ヶ月の間、息も吐けないくらい苦しい思いをしながら、出産の時は腰が砕けそうで、目が飛び出しような痛みを耐えて産んでくれました。産まれたら、赤子の血をなめ不浄を洗い、胸に抱きしめ、丹精込めて育ててくれたのです。母の乳の価値はこの世界すべてにも代えがたいものです。

法華経やお題目を唱えることは何よりの恩返しとなります。その力で、来世では父母とともに靈山浄土に参ることができるようになります。

有難い力を周囲に広める

法華経・お題目を唱えることは、地獄や餓鬼道にいる御霊をも救う強い力になります。その力は、亡き人だけではなくこの世にも広がっていきます。

卒塔婆を建てて供養すると、そこに書かれた南無妙法蓮華経の文字の力が世界に広がります。北風が吹けば南海の魚たちが苦しみから解放され、東風が来れば西山の鳥や鹿が畜生道から逃れます。まして、その卒塔婆を拝む人たちは言うまでもありません。お題目の力で、拝む人、拝まれる御霊だけでなく、周りの人や御霊にも力をいただけるのです。

鬼滅の刃と仏教

因縁を描く

日本の人気マンガ『鬼滅の刃』と仏教の関連をご紹介します。本企画。前は生老病死や霊の存在について、作中のセリフを用しながらご紹介しました。今回は「因縁」「死者からのメッセージ」「再会」についてご紹介いたします。

鬼滅の刃には仏教的な要素や表現が随所に見られます。その中でも「因縁」の考えが強調されている一文をご紹介します。詳しくは「因」とは結果を招く直接の原因。「縁」は因を助けて

因縁とは

結果を招く
直接の原因。

因を助け
結果を生ぜしめる
間接の原因。



結果を生ぜしめる間接の原因、と言われていきます。さらに善悪の概念が加わり、善因縁と悪因縁に分かれます。主人公の炭治郎が仲間から人を助ける理由を聞かれた時、次のように答えました。

「人の為にすることは結局巡り巡って

自分の為にもなっているものだし」

『鬼滅の刃』第十二巻百六話より引用

これは炭治郎の行動指針の一つでもあります。辛い時でも人への慈しみを忘れないようにとの父の教えでもありました。作中では人を助ける事で起こる結果を丁寧に描き、善因縁の大切さを表現しています。一方で悪因縁を示唆するセリフもあります。

「人に与えない者はいずれ

人から何も貰えなくなる」

『鬼滅の刃』第十七巻百四十六話より引用

こちらのセリフは人間の味方をする鬼・愈史郎が敵の鬼に放った一言です。善因縁の逆を行うことで、その場では善悪の結果が出ないことでも、少しずつ悪因縁に取り込まれてしまうことを伝えるセリフです。鬼滅の刃ではこのような「因縁」の考え方を根底に、その場の損得では計れない人と人との繋がりが関わりの大切さを描いているのです。

死者からのメッセージ

前回では主人公を家族の霊が助ける描写から、鬼滅の刃が「霊が生きる人々に関わる作品」とご紹介しました。今回は生きる人々の心を救う死者の言葉をご紹介します。炭治郎の仲間・杏寿郎きんじゅろうが戦いの中で死を迎える直前、病で亡くなった母の霊を見ます。杏寿郎は母の霊に「自分は弱き人々を護る責任を全うできましたか？」と問いかけます。その時に母の霊が掛けた言葉がこちらです。

「立派にできましたよ」

『鬼滅の刃』第八巻六十六話より引用

「弱き者を護るのが強き者の使命」と母から教えられ、その言葉を胸に歩み励んだ杏寿郎。自身の命が今まさに尽きようとした時に、母からの労いの言葉を聞き、杏寿郎は笑顔を見せこの世を去りました。現代の私たちでも、もし先立った親しき人の霊から「頑張ったな」と言葉を掛けられれば、どれだけ心が救われることでしょう。死者のメッセージが生きている者の心を救うことは、マンガも現代も同じではないでしょうか。

再び会う、残された人々の願い

私たちは、親しき人々の霊が霊山浄土にて安らかであると安心し、霊山に赴く時の再会を願います。鬼滅の刃は霊の言葉

や残された者の「再び会う」という願いを、様々な所で描いています。それは人の願いの中に「親しき人と霊山浄土で再会し、みな安らかでありたい」との思いがあるからではないでしょうか。日蓮大聖人も残された人々の願いを言葉にされています。

「心は父君と二所に霊山浄土に参りて、
手をとり、頭を合わせてこそ悦ばれ候らめ」

日蓮大聖人『上野殿後家尼御前御書』より引用

こちらは夫と子息に先立たれた女性に、日蓮大聖人が掛けられた言葉です。大聖人は悲しみに暮れる女性を励まし、女性の心が少しでも安らかであるように前述の言葉を記されました。亡き人々の安穩が、生きる人々の心を安穩にする言葉と言えるのです。

さて、二回に亘り『鬼滅の刃』と仏教の関連についてご紹介しました。生者と死者、人と人が繋がりあう世にあつて、相手を想うことがどれほど大切なことなのか。鬼滅の刃というフィルターを通し、改めて仏教の考え方が人の営みに不可欠であるのかを、多くの方々に感じていただければ幸いです。

おわり

(本内容は編集部の私見であり、公式見解とは異なります)

編集長後記

いつも法華宗信報をご愛読いただきまして有り難うございます。

今号は御会式(日蓮大聖人のご命日に恩返し修行)号。定例企画にくわえて、「日蓮大聖人のお手紙に学ぶ供養の意義」として日蓮大聖人のお手紙を現代語に変えさせていただき、手を合わす意義をより深めていただければと思い企画しました。

また、まめ知識企画にあるように、座布団に向きがあることをご存じでなかった方に参考になれば幸いです。(教えてくれる学校も少ないですからね。笑)

表紙のタイトルは、「一唱入魂」。お題目(南無妙法蓮華經)に魂を込めてお唱えし、仏さまと日蓮大聖人、そしてご先祖様へ恩返しさせていただきましよう。

編集長 拝

法華宗信報

No.175

発行人／金井孝顕

発行所／法華宗宗務院
〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町
2-19-1
TEL 03-5614-3055

編集人／山上品教

編集部／〒572-0088
大阪府寝屋川市木屋元町11-4
本信寺内
TEL 072-831-0640

イラスト／水野ゆうこ
印刷所／有本印刷株式会社

法華宗(本門流)
ホームページ



<http://www.hokkeshu.or.jp>

クイズ!

挑戦
編集長
からの



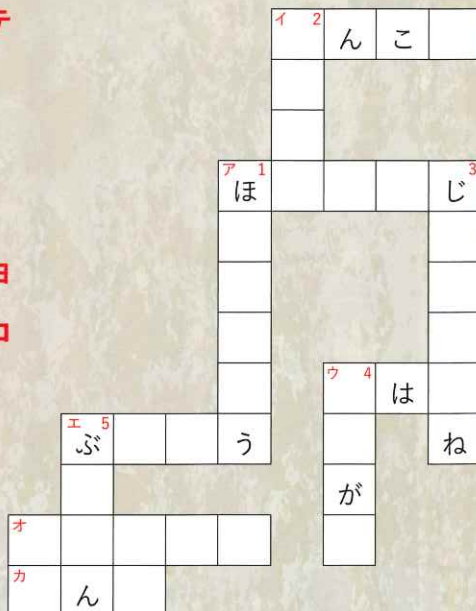
クロスワード

タ
テ

- 1 わたくしたちの宗派は?
- 2 2月にする豆まきの行事。
- 3 鐘を叩いて煩惱を払う。
- 4 3月と9月に行う仏教行事。
- 5 各家で、ご先祖を祀る場所。

ヨ
コ

- ア 四大本山の1つ。織田信長で有名。
- イ 仏壇やお墓に香りをのお供えします。
- ウ お花を持つて家族でお参り。
- エ お釈迦様や仏様を彫像したもの。
- オ 「南無妙法蓮華經」のこと。



まめ知識!

お座布団

いまさら聞けない

今回の「いまさら聞けないまめ知識!」はお座布団についてです。お上人やお客様をお招きする際にご用意されていると思います。初めにお座布団には表裏があり、中央に房のある側が表になります。次にお座布団の向きですが、お仏壇に向かって縫い目のない辺を前方にもっていきます。

またお座布団の形は基本的に正方形が多いですが、縦横の辺の長さが違うお座布団もあります。その場合は長い辺が横側に来るように置いてください。

普段何気なく置いているお座布団。次に置く時は是非確認してみてください。



ご不明の点は菩提寺のお上人にお尋ねください。

クイズの答え: 1. 日蓮宗, 2. 豆まき, 3. 初詣, 4. 法要, 5. 仏壇
タテ: 1. 日蓮宗, 2. 豆まき, 3. 初詣, 4. 法要, 5. 仏壇
ヨコ: ア. 比叡山, イ. 香炉, ウ. 花巻, エ. 仏像, オ. 題目